

大阪ー香港中華YMCAの聴覚障がい青年交流

♡♡♡心の会話で交流♡♡♡



8月3日(日)、香港中華YMCAより聴覚障がいの青年とスタッフ12名が大阪を訪れました。同月6日に広島で行われた平和記念式典に出席するのが主たる目的でしたが、同月4日には堺市にある大阪府立たいせん聴覚高等支援学校を見学し、同校の生徒と和太鼓の演奏や寸劇を通して交流の時間を...

の前提として互いに心を通わせていることが条件にあります。近年、青少年による予測もできないような凶悪犯罪が多々発生しています。そして、その背景には「心の行き場の喪失」があると言われます。最も安らぐべき家庭内においてさえ心の行き場を見出せずに苦しむ人もいます。心を伴わない言葉は効力を持ちません。コミュニケーションとは心を通わせることだと彼らは身を持って示してくれました。東の間の滞在でしたが帰国後も彼らが笑顔に満たされ、心を通わせ続け、明るい未来を築いてくれることを願ってやみません。(立山英展・統括本部スタッフ)

日本語学校 卒業生からの “メッセージ”

毎年多くの留学生が日本語を学びにYMCAにやってきました。大阪YMCAでは語学学習だけではなく、コンピューター制度や交流プログラムを取り入れ多岐にわたるサポートを行っています。大阪YMCA学院日本語学科を2008年3月に卒業された学生よりメッセージが届きましたので、ここでご紹介いたします。

2006年4月、私は日本へ日本語を勉強しにきました。日本に来たばかりの私は日本語もできなかったし、知り合いもいませんでした。そういう不安な気持ちを含め、鮮明に覚えています。YMCAのオリエンテーションの日に、私と同じようにほっとしている学生が何人もいました。そこで、新入生たちはボディ...

ランゲージを使いながら、片言の日本語でコミュニケーションを取るわけです。その日、私は初めて日本での友達ができました。YMCAは日本語の勉強だけではなく、日本の事情や日本の文化なども教えてくださいます。日本人の考え、仕事に対してのやり方、これはきっと将来に役に立つと信じています。



後列左から坂田さんとチンパンさん

事も認識できました。YMCAのおかげで、人見知りの私が人々の前で発表できるようになってきました。YMCAのおかげで、この2年間私の面倒を見てくださる「日本の母」である坂田さんと出会いました。YMCAのおかげで、両親が喜んでくれます。YMCAのおかげで、この2年間の事が一生の宝物になりました。最後に、私は留学生の代表として、先生たちにお礼を言います。先生、この2年間お世話になりました。本当にありがとうございました。2007年度卒業生 ツイ・チンパン (シンガポール) *チンパンさんは、卒業後、香港で日系企業に就職し活躍されています。

日米親善バスケット交流

〇〇 SHINZEN 〇〇

1995年の阪神淡路大震災時にサンフランシスコのNPO(※JCC CNC)から援助寄付金を大阪YMCAに贈っていただいたことを契機として始まった「SHINZEN」プログラムは、バスケットボールを通して日本とアメリカの中学生が互いの文化を理解し合う機会として、隔年で互いの国を訪問しながら12年間、友情を育んできました。今年も、大阪からサンフランシスコに7月28日から8月5日の9日間、11名の中学生が参加しました。参加者は訪米期間中、ホームステイをし、アメリカの家庭で多くの文化交流を体験しました。



バスケットボール交流では、過去のSHINZEN参加者が一同に集い、性別・年齢・国籍を混ぜたチーム編成を行い、総数100名程でフレンドシップゲームを楽しんだり、日米の中学生が全力を尽くして真剣にゲームを行うなど、様々な取り組みが行われました。また、バスケットボールを通じた交流だけではなく、第2次世界大戦中に日系コミュニティが受けた収容所生活などをワークショップで学ぶ機会も取り入れられ、両国の青年が日米間や日系人の歴史、平和を改めて考える機会となりました。

言葉は十分には通じませんが、1週間共に過ごした仲間は、来年の大阪での再会を約束し、いつまでも名残惜しげに握手と写真撮影とそして「ハグ」を繰り返していたのが印象的でした。(中村 隆・高槻YMCA所長)

※JCC CNC (Japanese Cultural & Community Center of Northern California): 日系アメリカ人の文化と歴史的伝統の保護、育成を図るために教育的、文化的、社会的プログラムの企画、立案、運営を行っています。

アジア学院研修生の通訳 ホストファミリー募集

南YMCAでは、「アジア学院(アジア・アフリカの農村の指導者養成機関)大阪研修受入プログラムを過去30年以上に亘り実施しています。この研修のフィールドワークでの通訳(英語)をしてくださる方、ホームステイ受入れにご協力くださる家庭を募集します。

- ① 通訳ボランティア: 11月8日(土)に行う「人権・平和」をテーマにしたフィールドワークでの通訳のお世話をいただきます。
② ホームステイ期間: 11月7日(金) 夕刻~11月9日(日) 午後までの2泊3日

*日本の一般家庭生活を体験し、交流することが目的のホームステイです。

※①&②ともに10月25日(土)に事前研修会を行いますのでご参加ください。

詳細につきましては下記にご連絡ください。このアジア学院研修生との交流は、日本で暮らす私たちにとっても学ぶことが多く、貴重な機会です。是非、ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。

問合せ 大阪YMCA学院(上町校) 担当: 片山
TEL 06(6779)8364
FAX 06(6779)1833